



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

93.12.20 No. 3915

改憲と徴兵制への道=小選挙区制

命は誰の手に!



農民切り捨て コメ自由化に 怒り爆発!

細川内閣は、十二月十四日、ついにコメの自由化に踏み切った。言語同断!この暴挙に全国の農民、人民は怒った。細川内閣の正体見たり。いままでの高支持率は一挙に吹きとんだ。

新聞各紙も「細川内閣の人氣が夕落ち、社会党は分解寸前、右往左往の連合」と報道している。

“幻想”は剥ぎとられ、腐敗した反動的正体をさらけ出したのだ。コメ自由化問題は、一言でいって大資本の延命のために農業を壊滅させ、農民を犠牲にするものであることは明白である。

これまでの自民党の農業・農民切り捨て政策の上に一気にコメ「開放」を強行するとは、農民に死ぬという宣告に等しい。

労働者には 首切りと

増税 消費税率

農民切り捨てを平然と挙行する細川政権は、労働者、人民に対しては、日々深刻さを増す不況と失業に拍車をかける“規制撤廃”と、消費税率アップ=増税、さらには年金の改悪等と超反動的な政策を次々とおし通そうとしているのである。労働者や「弱者」切り捨てである。

もくろみ! 憲法が改憲 される

小選挙区制導入をおめおめと許したらそれは即憲法改悪に行きつく。そうしたら、いったいどうなるのか!

それはまず徴兵制である。徴兵制が敷かれ、自衛隊が名実ともに軍隊になれば後は一しや千里に戦時国家への移行である。

細川内閣はグラグラになりながらも会期を大幅に延長してまで小選挙区制、政党助成法の導入に執念を燃やしている。われわれは、九三年の闘いの意味をしっかりと確認し、あくまでも小選挙区制粉碎、細川内閣打倒の闘いをすすめるようではないか。



細川内閣 支持率低下



歩道に降り込んでコメの部分開放決定に抗議のシュプレコールをする農業関係者 14日前 8時55分、札幌市・大通公園

寒風吹きすさぶ 12.15 意気高く 都心デモ行進

寒風吹きすさぶ十二月十五日、警視庁の物ものしい弾圧体制を突いて、戦闘的集会和国会デモを買徹し「腐案をかちとるまで闘う」ことを宣言した。

主催者を代表し長谷川英憲さんは「八月ごろの状況と違って今は闘えば情勢が動くというところまでせり上がってきている。今こそ怒りの先頭にたつてたたかおう。」と訴えられた。

基調報告も一年間の闘いをやりぬいた確信をにじませ「攻撃は労働者、農民切り捨てにとどまらず部落差別の強化、在日朝鮮アジア外国人への入管攻撃が強まっている。これもしっかりと見据えたたかいを強めよう」と強調された。

動労千葉からは、山田組織部長が発言し、ストライキの意義・成果を明らかにし、九四年もその先頭でたたくことを決意表明し、ただちに国会デモに移り、それを貫徹し終了した。

九三年も残すところ数十日となりました。全組合員には一年間多くの動員、行事等に厚い御協力をいただきました。お礼申しあげます。

“流れる水は腐らない”闘い、団結する組織、人民は必ず勝利する。九四年も共に頑張ろう。

追撃! 94年! 隊伍をととのへ 細川内閣打倒!

反合・運転保安確立! 反戦・反核を担う労働運動を!